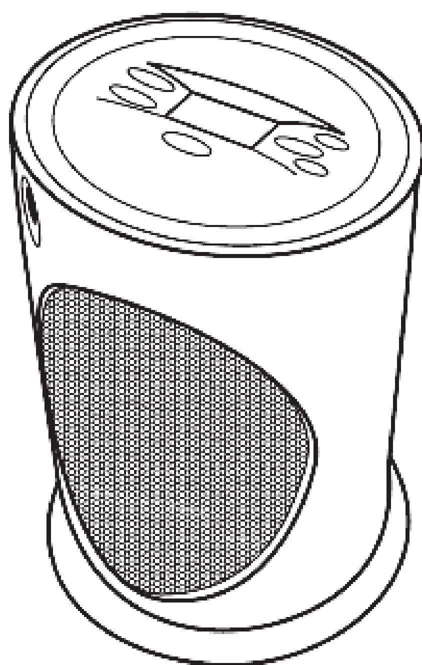
ユーロセラミックファンヒーター Dimplex®

取扱説明書

C120LJ



ご使用まえに

● この商品を安全に正しく使用していただくために、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

● この取扱説明書には保証書がついておりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

Part # 8/51349/0

もくじ

ページ

安全上のご注意

■　この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■　注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」「注意」に区分しています。

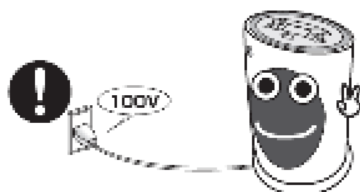
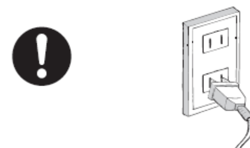
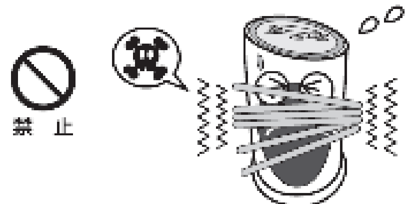
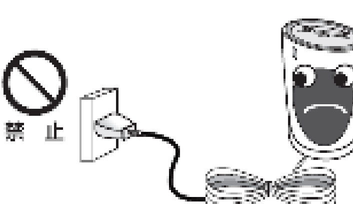
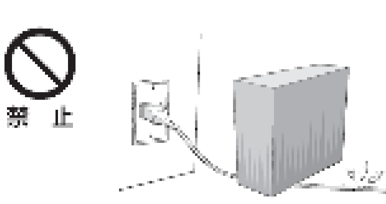
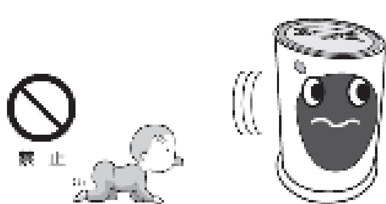
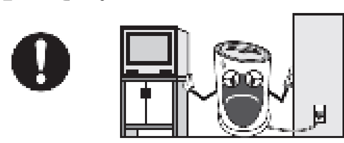
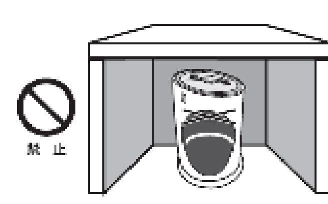
⚠　警告：　取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠　注意：　取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容示しています。

■　図記号の例

高温注意　△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。	分解禁止　⊘の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。	電源プラグをコンセントから抜け　●の記号は、しなければならない行為を示しています。

⚠ 警告

■電源は、100V の壁のコンセントに電源プラグを直接差し込んでください。  200V に接続すると、発火のおそれがあります。	■延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。  コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。	■電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。  過熱により発火するおそれがあります。
■電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。  熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。	■コンセントが近くにあってコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。  コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。	■コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。  発火の原因となります。
■暖房中は幼児を放置しないでください。必ず保護者が監視してください。  高温の吹出し口等に触らせないように配慮願います。	■本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。  火災・変形・変色・故障等の原因となります。	■押入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。  故障や熱変形等の原因になります。

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。

禁止

熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■布団や洗濯物などを掛けないでください。

禁止

本体に濯物を掛けないシンボルがあります。

■水のかかるおそれのある場所や、温度の高い場所に置かないでください。

水ぬれ禁止

水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらし、感電の原因になります。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。

禁止

歯や爪で電源コードを傷つけたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因になります。

■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。

禁止

熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■シーズンオフや長時間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。

Cleaning

トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間が汚れ、湿気などによりショートすることです。

■修理技術者以外の人は、分解・修理を行わないでください。

分解禁止

誤った修理を行なうと、発火や感電のおそれがあります。
※ 電源コードが破損した場合は、コード交換や修理は危険を防止するために製造者もしくは専門業者に依頼すること。

■次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼などを行ってください。

コードやプラグが熱い。

コードを動かすと電源が切れる。(または、電源が入る。)

使用し続けると発火のおそれがあります。

⚠注意

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。

ぬれ手禁止

感電の恐れがあります。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火する原因となります。

■外装の隙間から、異物を差込まないでください。

禁止

感電や故障の原因となります。

■温風の吹出し口は高温になります。使用中は手を触れないでください。

高温注意

DON'T TOUCH ME!!

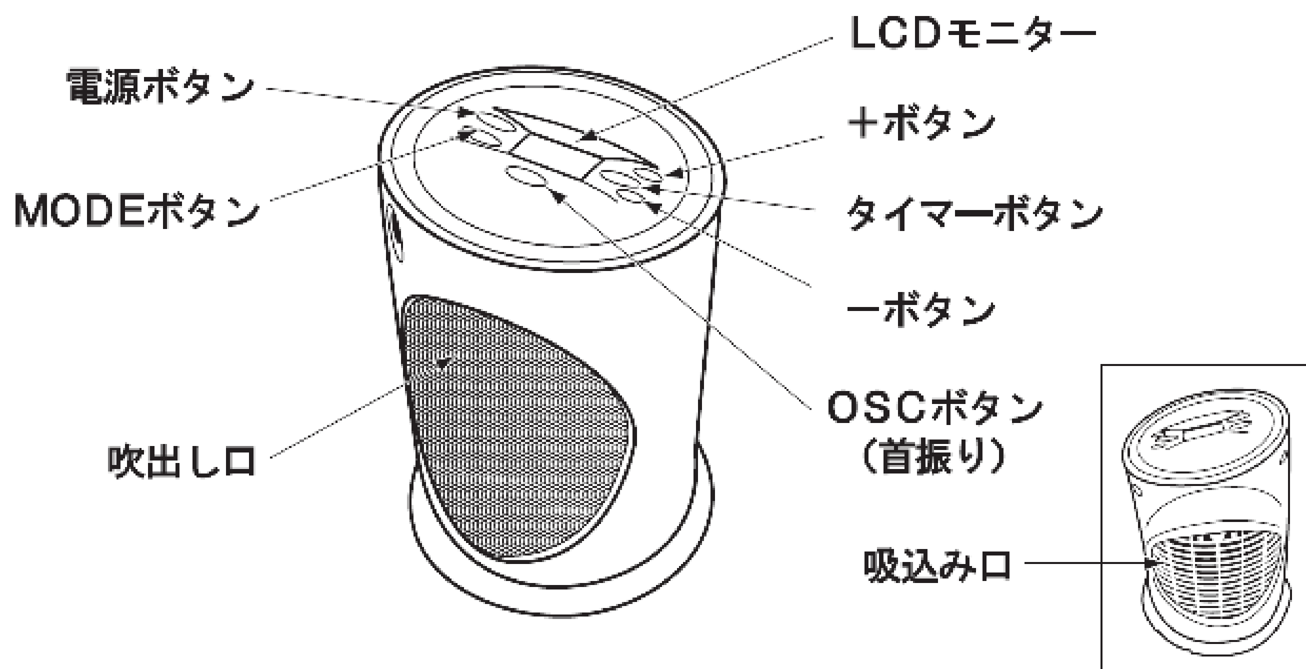
heat up!
heat up!
heat up!

幼児が触らないよう、注意願います。
お手入れの際には、十分に冷えるまで触らないでください。

■据付は、水平で平らな場所に正しく置いてください。

倒れるとケガをするおそれがあります。倒しての使用では、火災の原因となります。

各部のなまえ



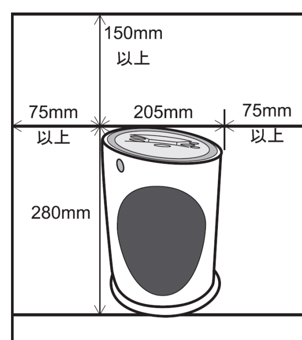
設置の方法

設置

平らで安定した場所に設置してください。

及び左右には十分なスペースを設けてください。

棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。



運転のしかた

電源接続

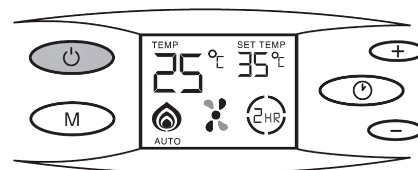
※ 運転する前に吸込み口のフィルターがしっかり取付けられていることを確認してください。
フィルタを使用しないと内部にホコリが付着して故障の原因となります。

※ 電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込んでください。

※ 延長コード類は絶対使用しないでください。

※ 長時間ご使用にならない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転のしかた

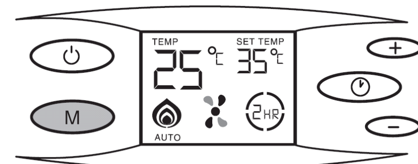


電源ボタンを押すと自動モードで運転します。運転を開始すると、LCDモニターは明るくなります。

運転方法は MODE ボタンを押すことによって、自動運転→送風→手動弱運転→手動強運転の 4 種類の運転モードを選択できます。

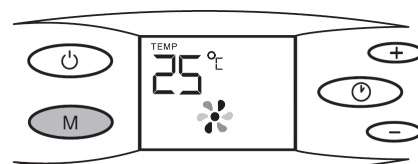
※ ヒーターOFF 後、20 秒間ヒーター冷却機能が作動します。

■自働ヒーター運転



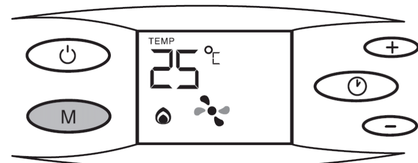
MODE ボタンを押すと LCD モニターに AUTO、右上にと SET TEMP が表示され、自働ヒーター運転となります。自働運転で「＋」ボタンと「－」ボタンで室温調節できます。設定温度に応じて、ヒーターが停止します。
設定温度は 5℃ ～ 35℃までの範囲で設定が可能です。

■送風運転



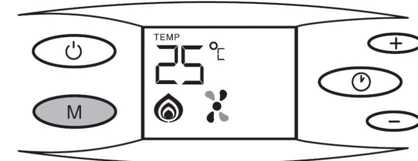
MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に「 」が表示され、送風運転モードとなります。

■手動ヒーター弱運転



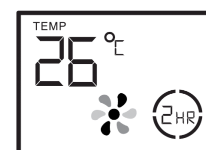
MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に「 」が表示され、手動ヒーター弱運転モードとなります。

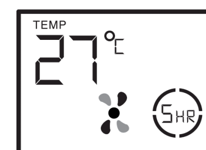
■手動ヒーター強運転



MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に「 」が表示され、手動ヒーター強運転モードとなります。

■オフタイマー設定
タイマーボタンを押すと LCD モニターに「1HR」と表示され、設定時間に合わせヒーターが停止します。
タイマーボタンを押すことで停止する時間を設定できます。タイマー設定は 1 時間毎に設定でき、1 時間 ～ 8 時間の範囲で設定できます。





お手入れのしかた



① 電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてから行なってください。
② 柔らかな布に水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
③ 汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
④ クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。
⑤ 吹出し口や周辺部には絶対に水がつかないように注意してください。
⑥ 吸込み口のフィルターは定期的にホコリを取り除いてください。

保管のしかた

① 1ホコリが入らないように、付属のコットンカバーをお使いください。
② ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

電源コードの点検

① 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行なってください。
② 下記の症状の場合には使用を中止してください。発火の恐れがあります。
  1. 電源コードが熱い。
  2. 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
③ 修理は必ず販売店または当社へ依頼してください。誤った修理は火災につながります。

故障診断

症状	点検・原因	処置
電源が入らない。	電源プラグの外れ	正しく差込む。
	ブレーカーの落ち	原因を調べてから復旧させる。
部屋の暖まり方が不十分	①カーテンや家具等で空気の流れが阻害されていないか？ ②部屋が大きすぎる。 ③すきま風。 ④室温設定が低い（自動運転） ⑤フィルターが汚れている。	障害物を取り除いてください。 置き場所を変更してください。 補助暖房機を追加してください。 すきま風の防止 室温設定を上げる。 フィルターを掃除してください。
異臭	初期の段階には臭いを感じることがある。	1日程度のご使用で解消します。 数日経っても解消しない場合は当社へご連絡ください。
電源プラグが熱い。電源コードが熱い。電源コードを動かすと電源が切れる。	プラグの異常	電源コードの交換 （当社へ修理依頼してください）
	コードの半断線	電源コードの交換 （当社へ依頼してください）
ヒーターに通電するとブレーカーが働く。	ブレーカー容量以上の機器が接続されている。	接続機器を減らす。

上記のことを調べても原因がわからない場合には、販売店または当社へ連絡ください。
電源コードが破損した場合の交換は、安全のために当社もしくは販売店、または同等の技術をもつ事業者へ依頼してください。
不適切な処理は、発火の原因となります。

アフターサービス

■使用中に異常が生じた場合には、直ちにスイッチを切り電源プラグを抜いて、故障診断の内容の確認を行ない、それでも改善されない場合には、お買い上げの販売店または下記のお客様ご相談窓口へご相談ください。

■保証期間内の修理については、保証書に基づき無料で行ないます。

■保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合には、お客様の要望により有料で修理いたします。

■この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

■販売店または下記のお客様ご相談窓口へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。

①製品名
②症状
③お買上げ年月日（保証書に記載）
④お客様名、ご住所、電話番号

■お客様ご相談窓口

株式会社　ディンプレックス・ジャパン〔受付時間　平日 9 時～17時　〕

フリーダイアル　0120-583-570

メールアドレス　info@dimplex.jp　ホームページ　http://dimplex.jp/

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

（株)ディンプレックス・ジャパン（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記のとおり、お取り扱いします。

①当社は、お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供しません。
②当社はお客様の個人情報を、適切に管理します。
③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

仕様

製品名	ユーロセラミックファンヒーター
品番	C120LJ
適用畳数	3 畳 （木造住宅） ー 8 畳 （コンクリート住宅）
定格電圧	100V　50 / 60 Hz
消費電力	1200W （600/1200W）
タイマー	オフタイマー （1 時間毎の設定、最大 8 時間まで）
運転モード	送風、 手動ヒーター弱運転、 手動ヒーター強運転、 自動ヒーター運転
安全装置	過昇温度防止装置、 転倒時電源遮断スイッチ
外形寸法	高さ 280mm × 幅 205mm × 奥行 205mm
電源コード	1.8m
本体質量	1.8kg